

私がヒラタグループに所属して、
今年で22年になりました。

初めて事務所を訪れた日のことは
今でも鮮明に覚えています。

自分の家か、学校か、友達の家くらいしか知らなかった8才の私にとって
「オフィス」の全ては新鮮に映りました。
壁に張り出された習っていない漢字だらけの資料
忙しくメモをとりながら電話をする大人たち
山積みの紙、台本、雑誌…
ちょっと緊張してもじもじと座る私に
これ飲める？とペットボトルのお茶を差し出してくれた
デスクさんのやさしい顔はこの先もずっと覚えているのだと思います。

長い間、私にとって事務所は
お仕事よりも手前に存在していました。
子役と呼ばれる年齢の間は特に、
「この仕事に受かりたい」ではまだなく
褒められたい、認められたい、見つけてほしい
そんな気持ちが占拠していたように思います。

30歳になり
これからの人生を考えた時、浮かんできたのは
挑戦したい、でした。
人生は長いようで飽きるほど長くはなさそうだ、と
覚悟し始めた今
自分のことを信じて、まだ見ていないものを見に行きたいと思いました。

それはあたたかく支えられた居場所ではなく
自分で考え、自分で判断し、進むことでしか知り得ないもので、
守られるのではなく、自分と向き合って視野を広げていきたいと思っています。

22年に渡り、私を信じて歩んでくださり
ありがとうございました。
これからも、これまでと変わらず精進して参ります。

2025年4月1日
松岡茉優